

PV ハイドロコート 施工手順書

はじめに

- 本コーティングはパネルメーカー等の保証対象外となる可能性がありますので、予めご確認ください。
- 本コーティングはパネル表面の下地処理が施されていることを前提としています。パネルの表面に粉塵、鉄粉、有機物等の汚れが残っているとコーティング不具合となりますのでご注意ください。

用意するもの



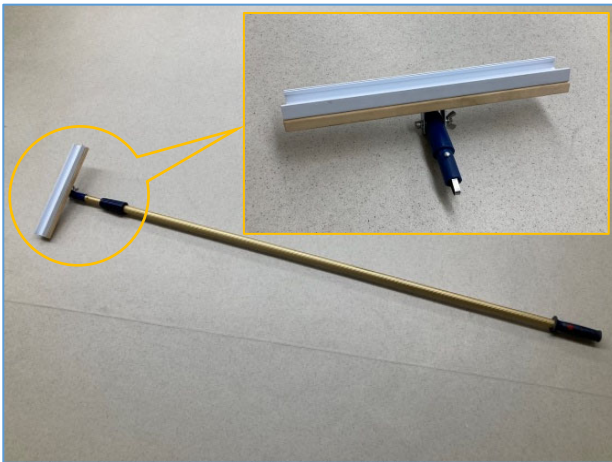
純水



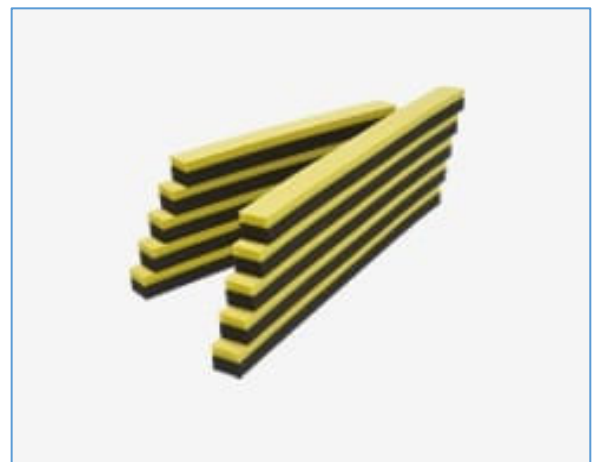
噴霧器



ガラスワイパー



T型ツール



塗布パッド



PVハイドロコート液



小分け用ポット



ウエス

- ① パネル全体に純水（または水道水）を噴霧します。



- ② グラスワイパーのブラシ部でパネルをしっかりと洗浄して下さい。



- ③ グラスワイパーのスクイジー部で汚れた水を切ってください。



※パネルの汚れがひどい場合は①～③の作業を繰り返し行って下さい。

- ④ 太陽光パネルのアルミフレームとガラスの隙間に水が残っている場合は、ウエスで拭き取って下さい。



- ⑤ T型ツールに塗布パッドをしっかりとはめ込みます。



装着前



装着後

- ⑥ 小分け用のボトルにPV hidroコート液を移し、塗布パッドの表面に染み込ませて下さい。



※未使用の塗布パッドには、最初に本液をまんべんなく染み込ませて下さい。

その後はパネル1枚毎に本液を軽く染み込ませて下さい。

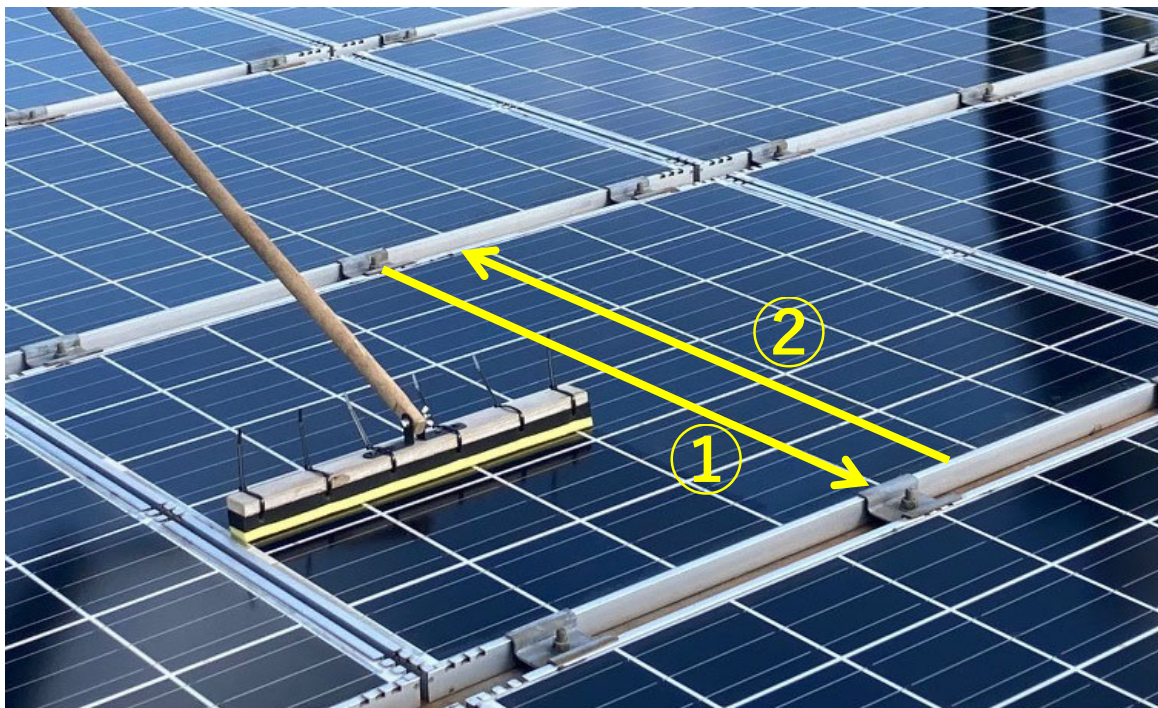
※パッドが新品・交換後は本剤を満遍なく染み込ませて下さい。

※パネル1枚（1.65㎡）あたりの液剤使用量は約10mlです。

※塗布用パッドは汚れが目立ってきたら新しいものに交換して下さい。

（パネル10枚施工毎に交換が目安です）

- ⑦ パネル面が乾燥していることを確認し、パネルと平行に塗布パッドを1往復させコーティングして下さい。塗布後、1～2分で乾燥します。



※画像の塗布パッドは3セル用

<塗布時の注意事項>

- 同一箇所への重ね塗りは透過率減少の要因となりますので、1往復を順守して下さい。
- 塗布から乾燥するまでの間にパネルが水に濡れない様にして下さい。